

平成30年7月 斐伊川水系水質情報

平成30年7月(宍道湖:17日・中海:20日採水)					単位:mg/l(Chl-a: μg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	2.5	◎	かなり良好	3.7	△	平年並み	4.8	△	平年並み
全窒素	上層	0.38	○	良好(平年並み)	0.41	△	平年並み	0.49	△	平年並み
全リン	上層	0.019	○	良好(平年並み)	0.035	△	平年並み	0.057	△	平年並み
Chl-a	上層	11	△	平年並み	4.9	△	平年並み	7.7	△	平年並み
塩化物イオン	上層	838	○	やや低い	3,970	○	やや低い	3,350	○	やや低い
	下層	1,520	△	平年並み	16,900	△	平年並み	10,200	△	平年並み
溶存酸素	上層	9.6		平年並み	7.8		やや低い	9.5		平年並み
	下層	4.4		やや低い	3.0		平年並み	6.2		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	3.4	やや下降	3.5	横ばい	4.2	横ばい
全窒素	上層	0.33	横ばい	0.40	横ばい	0.49	横ばい
全リン	上層	0.025	横ばい	0.038	横ばい	0.054	横ばい

宍道湖の透明度は1.8mから1.7mと横ばいで、良好を維持。中海の透明度は2.1mから2.4mにやや上昇。米子湾の透明度は先月同様1.8mとなっている。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ99.7%